

---

# 青き美しい者より赤く戦争をもたらす者へ

生徒会会計

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

青き美しい者より赤く戦争をもたらす者へ

### 【Nコード】

N3266I

### 【作者名】

生徒会会計

### 【あらすじ】

未来の話、戦争により科学はすさまじい発展を遂げたかのようにみえた。月より遠くへ行けるようになったし、地球上は国家の存在が希薄になり戦争は終わった。しかし、なお戦争は続いていた。地球上ではないところで。

## 一話宇宙ステーション

「皆さんがんばってきてください。この、新年訪火は火星と地球との唯一の友好手段なのです。決して、失礼のないようにしてください。先生も月位まで見送りにいければよかったですけど、とにかく応援しています。くれぐれも日本の恥にならないように」

いかにも教育者みたいな女性が映っていたスクリーンが、青く染まりそこに緑色の文字でJapan / EARTH \$ 1,75と表示される。

1ドル75セント。すさまじく安い金額だ。セント硬貨なんて見たことない。セントという言葉自体、株式市場くらいでしか見たことはない。

これは、昔のSF映画の一場面に登場する場面から取った、「宇宙ステーションから3分間\$1,75で」みたいな一種のユーモアらしい。

無論、この時代宇宙に月位までなら博士でなくとも下手な国内旅行より安くいける。

カードで支払い、テレビ電話室と書かれた個室を抜け出す。

「どうだった？テレビ電話は。やっぱ、宇宙ステーションに着たらこれ使わなきゃな」

旅の同行者である、斎神博久が聞いてくる。

「宇宙ステーションにテレビ電話があるなんて都市伝説だと思っただよ。昔の人の考えることは分からない。電話は相手が見えないからこそ良いのに。内容は相変わらずさ。国の恥になるなださ」  
「そんなことだろうと思ったよ。さすが時代に逆行する理事長先生だ」

「ところで、文は？」

もう一人の旅の同行者の名前を聞く。

「ああ、北条さんは荷物の確認に行った。すぐ戻ってくるだろう」

其の時、アナウンスが流れた。

「本日は、共同宇宙ステーション日本管区にお越しいただき誠にありがとうございます。ただいまより、日本宇宙事業機構、JAL共同運航便月、静かなる海空港行き81便にご搭乗予定のお客様にお知らせをいたします。ただいまより搭乗案内を開始いたします。12番ゲートにお越し下さい。なお、液体物の持ち込みは、機内が無重力状態になり窒息の危険があるため、チューブ状の宇宙機構検定印があるもの以外禁止しております。ロシア、アメリカ両管区をご利用になる……」

宇宙ステーションまで5時間。月まで、28時間。これでもずいぶんと速いらしいが、長い時間だ。核融合の技術はまだ、航行に使えるレベルまで確立されていないため、20世紀初頭からある理論によって航行しなければならぬからだ。

「それじゃあ、行こうか。」

文が走ってくるのを見ながら言う。

火星への取って置きジョークが入ったケースを携えて。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3266i/>

---

青き美しい者より赤く戦争をもたらす者へ

2010年11月2日03時08分発行